

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

進取の精神と自利利他の心に基づき、発想力を活かし無限大の可能性へ挑戦し、持続的成長と中長期的な企業価値の向上を実現する。

設備投資額
25億円

配当性向
50～80%

総還元性向
70～100%

2 中長期の経営戦略

1. 商業施設事業の強化

サントムーン柿田川の顧客・テナント満足度向上と集客力アップ。周辺エリアを含めた地域貢献とSDGs推進。PM事業やスタートアップ投資を検討。10年総額25億円の設備更新投資を実施。

3. せんい事業の拡大

防衛関係ニーズ対応で官需・民需ユニフォーム事業に注力。サステナブル商材開発・拡販。国産ニット・オーダーメイド拡販で技術信頼を高める。

2. ヘルスケア事業の加速

健康長寿社会向けシフトを加速。国内製造拠点でハイレベル国産製品供給。SNS等活用したデジタルビジネス推進。中小企業のM&A検討。

4. サステナビリティ推進

3事業柱でSDGs達成に向け、ディーセント・ワークと技術革新を推進。グループ全体でSDGs諸課題実現に取り組む。

3 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性対応

- ・物価上昇による消費者マインド冷え込みへの買い控え対策
- ・トランプ関税など貿易摩擦関係の影響に対する対応
- ・猛暑や暖冬など季節需要の変動への対応

② 中期経営計画の遂行

- ・Jumping over the 130th～成長の未来へ～を完遂
- ・商業施設事業をさらに強化、ヘルスケア事業を収益の柱に育成
- ・資本コストと株価を意識した経営実現

③ 事業ポートフォリオ最適化

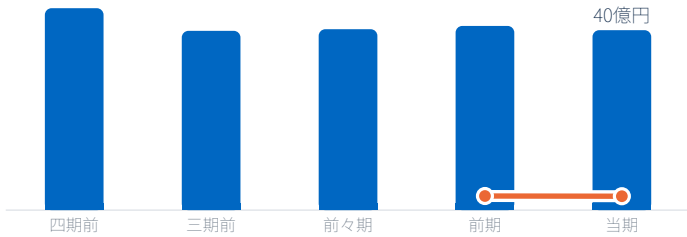
- ・主力3事業を国内事業に集中させ業績維持・向上
- ・せんい事業は祖業である毛織物ベースに絞り込み
- ・ヘルスケア事業の後継者不足対応のM&A検討

面接で使えるポイント

- ・経営理念の「進取の精神」と「自利利他の心」を実践するため、SDGs実現と日本の未来創造に貢献する企業姿勢
- ・サントムーン柿田川など主力3事業の国内集中で、地域社会に真に貢献する施設・企業を目指す戦略
- ・中期経営計画Jumping over the 130th達成に向け…

証券コード 3202

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
40億円

営業利益率
7.7%

財務健康度
38点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 36.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
650万円

繊維製品内 16位/49社

平均年齢
48.5歳

繊維製品内 8位/49社

平均勤続
16.1年

繊維製品内 30位/49社

女性管理職
26.5%

繊維製品内 6位/37社

男性育休

－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: ダイトウボウ(株)【3202】：決算情報

